

Festivals & Events Locals Love

ローカルが集まる、 イベント・フェス

051

十勝 Farmer's Market

小さなテントが軒を連ねるマーケット

「十勝 Farmer's Market」は、緑ヶ丘公園で行われる人気イベント。「十勝の作物を十勝で食べる」というコンセプトから始まり、今では雑貨屋や本屋までもが集まるマーケットに。十勝のお気に入りのご縁がきっと見つかるはず。

十勝の人と人との繋がり方は、他の土地にはない親密さがある。作物を分けあったり、寒い中暖を分けあったり、美しい景色の感動を分けあったり。生産者が集まるマーケットや名物お祭りから、人々の営みを感じてみよう。

十勝 Farmer's Market
開催時期：7月-9月の第2・第4土曜（2019年）



052

スロウ村の仲間たち

北海道の作り手たちが会する2日間

人気雑誌「northernstyleスロウ」が主催するマーケットイベント。誌面に登場する北海道の作り手や作品に実際に触れ、フード、クラフト、雑貨、衣類など、多岐にわたるものづくりの第一人者たちと出会う。十勝管内の森の中で開催される、秋のお祭り。

スロウ村の仲間たち
開催時期：体育の日（スポーツの日）を含む3連休の日曜日・月曜日（2019年）



053

GANKE FES

DIYで作るアウトドア感満載のフェス

酪農家の兄ちゃん達が「ここでフェスやろうぜ」と、自らの手で作り上げたバイブス高め野外フェス。田舎には何もないじゃなくて、田舎だからこそ自分たちのできることを全力でやろうと命を削り作り上げるものに、参加しない理由が見当たらない。（野澤一盛）

GANKE FES
開催時期：2020年7月18日（土）

054

しばれフェスティバル

日本一寒い町で行われる、極寒フェス

日本一寒い町として知られる陸別町で、年に1度、様々な催しと共に行われるのが「しばれフェスティバル」。中でも目玉なのは「耐寒テスト」というスタッフ自家製の氷かまくらに一泊するもの。巨大松明で暖をとりながら、他の参加者と陸別町独特の澄んだ夜を楽しもう。

しばれフェスティバル
開催時期：2月第1土曜日・日曜日（2019年）

055

北海道バルーンフェスティバル

まるで、十勝の夏を祝福するような

どこまでも続く青空に彩り豊かな気球が一斉に舞う、夏のイベント「北海道バルーンフェスティバル」。全国から集まるバルーンリストがレースや競技を行う傍ら、ライブなどフェスらしい風景も。快晴の日に飛ぶ、たくさんの熱気球は見応えあり！（堀田悠希）

北海道バルーンフェスティバル
開催時期：8月第2土曜日・日曜日・第3月曜日（2019年）

デザイン界のアカデミー賞、

受賞。

サスティナブルな

実験住宅型ホテル

@ MEMU EARTH HOTEL



ここは「建築の聖地」。大自然に溶け込む唯一無二のホテル

大樹町にある実験住宅型ホテル「MEMU EARTH HOTEL」。もともと数々の名馬を生んだサラブレッドの生産牧場「大樹ファーム」のトレーニングセンターだったこの土地。そんな牧場の空気感を残した広大な敷地を生かし、エネルギーが多く必要な寒冷地の持続可能な暮らしを実現するための実験住宅施設「ムムメドウズ」が誕生。隈研吾や伊東豊雄など世界的な建築家の実験住宅や、『国際大学建築コンペ』の最優秀作品が点在し、北海道の「建築の聖地」とも呼ばれるようになった。そして、その施設を「MEMU EARTH HOTEL」としたのが2018年。隈研吾によるアイヌ伝統住宅のチセをモチーフとした「Même（メーム）」をはじめ、ハーバード大学やオスロ建築デザイン大学などによる実験住宅に実際に宿泊しながら、十勝の大地に宿るエネルギー、自然との共生を体感することができる。

自然と人間の関係性を問う、
これからの暮らし方とは？

「新しい未来の暮らし方を伝えたい。消費ばかりしてしまう時代ですが、自然とともに心地よい暮らしが実現できることを知ってほしいです」。そう語るのは「MEMU EARTH HOTEL」の代表・野村昌広さん。実際に馬と一緒に暮らすことができる「BARN HOUSE」、キッチン、リビング、ベッドルームなどが全て屋外にあり、十勝の四季折々の気候を体感しながら暮らす「INVERTED HOUSE」、屋上が露天風呂になっているスパ「コロボックル」など、8棟の実験住宅のうち、5棟に宿泊可能。住宅の1つ1つで、実験的かつ先進的な体験型宿泊スタイルを提供する。北海道の自然を肌で感じてもらうことで、暮らしに対する新鮮な視点と刺激を与えている。

056

100

Même（メーム）
設計：隈研吾建築都市設計事務所

Information

MEMU EARTH HOTEL
住所：広尾郡大樹町芽武158-1
電話：01558-7-7777



INVERTED HOUSE
設計：オスロ建築デザイン大学
設計監修：隈研吾建築都市設計事務所

完璧じゃないからこそ味わえる、クリエイティブな遊び

「五感全てが子どもの頃に帰ったよう」と、多くの利用者が口にするという。東京出身の野村さんも「牧草の香りや海の音などを感じると、都会で暮らしていると埋もれてしまっていた感覚が呼び起こされます」と語る。「サービスに決まったかたちはなく、お客様のニーズに応じています」というお客様に寄り添うアクティビティも大きな魅力。たとえば、釣りをしたいお客様は、スタッフおすすめの溪流に案内し、時には道なき道も行く。そんな「MEMU EARTH HOTEL」は、2019年にデザイン界のアカデミー賞と呼ばれる、「エル・デコ インターナショナル デザイン アワード」で、ジャパンニーズ・ソーシャル・デザイン・プロジェクト賞を受賞。今後もますます目が離せない。



MEMU EARTH HOTEL
代表・野村昌広さん

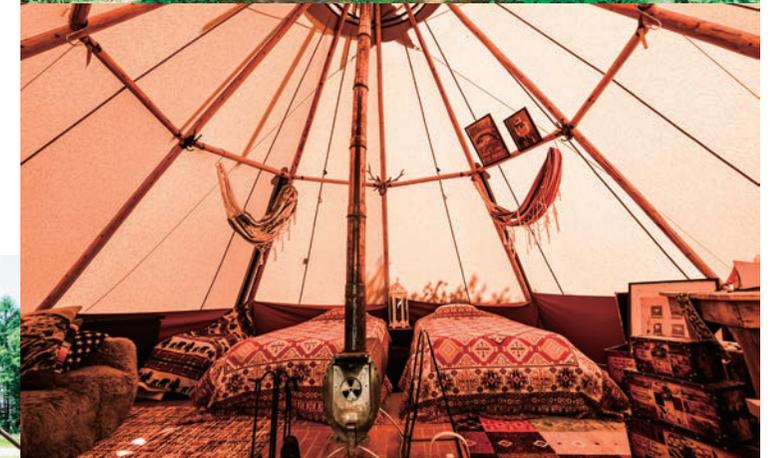


BURN HOUSE
設計：慶應義塾大学
設計監修：隈研吾建築都市設計事務所



用途に合わせて選びたい、 ホテル・ ゲストハウス・ 旅館・温泉

旅の拠点、そして憩いとなる宿はこだわって選びたいところ。十勝ならではの大自然を味わうもよし、利便性を求めて選ぶのもよし。宿泊体験はもちろん、モール泉という特有の泉質である温泉体験もぜひ楽しんでほしい。



O57

中札内農村休暇村 フェーリエンドルフ

十勝の森で欧風リゾートを味わう

大自然と畑に囲まれた休暇村「フェーリエンドルフ」。グランピングテントや、日ごとに借りられるコテージもあったりと、程よい安心感の中でゆったりと過ごせます。敷地内には平飼いの鶏がいて、朝ごはん用に自由に卵を採りにいくことも。(坂口琴美)

中札内農村休暇村 フェーリエンドルフ
住所：河西郡中札内村南常磐東4線
電話：0155-68-3301



○58

糠平温泉 中村屋**センスが行き届く、レトロな温泉宿**

かつては2軒隣で土産屋を営んでいた創業者が、昭和52年に宿を買取り、息子さんとちと宿を修繕しながらお客様を迎えている「糠平温泉 中村屋」。私たち夫婦が十勝で一番好きなお宿。過ごし方が何通りもあり、1泊では足りないくらい。(堀田悠希)

糠平温泉 中村屋

住所:河東郡上士幌町南区字ぬかびら源泉郷
電話:01564-4-2311



○61

GuestHouseぎまんち**若手ハンターが営む足寄のゲストハウス**

エゾシカなどの狩猟を行う儀間ご夫婦が営む、日本家屋のゲストハウス。釣り人も多く訪れる地域で、足を伸ばせば名湯野中温泉や、オンネトーも。ここでミツマチクラフトも味わえる。旅や北海道暮らしに花咲かせ、深い夜に酔いしれて欲しい。(高木公平)

GuestHouseぎまんち

住所:足寄郡足寄町西町2-4-7
電話:080-4504-8641



○59

HOUSE MOEWA**窓から美しい山脈を望む、一棟貸し宿**

大樹に新しくオープンしたばかりの一棟貸しのゲストハウス「HOUSE MOEWA」。大きな窓からは日高山脈や長閑な十勝らしい風景をのぞむことができ、家族やお友だちとのんびりした時間を過ごすことができます。(眞鍋京)

HOUSE MOEWA

住所:広尾郡大樹町萌和485-8
問い合わせ:house.moewa@gmail.com



○60

帯広天然温泉 ふく井ホテル**帯広駅徒歩2分で、モール温泉を堪能**

「ふく井ホテル」は、ビジネスマンから観光客まで幅広く利用されるホテル。その利便性と源泉掛け流しの温泉はなんとも贅沢。ホテル内のレストラン「バイブレーション」は、十勝の食材が際立つメニュー展開。ここのモーニングを食べると1日が豊かに。(堀田悠希)

帯広天然温泉 ふく井ホテル

住所:帯広市西1条南11丁目19-1 電話:0155-25-1717



○62

天然温泉 アサヒ湯**十勝女性の美しさのヒケツがこちら**

十勝に温泉のイメージがない人ほど絶対入って欲しい「アサヒ湯」。ツルツル、シュワシュワと濃すぎるモール温泉が楽しめます。モール泉には「肌を再生する効果」がある「フミン質」が含まれていて、十勝の女性がみな若々しいのはこのお陰です。(野澤一盛)

天然温泉 アサヒ湯

住所:帯広市東3条南14-19 定休日:元旦 電話:0155-24-1933

○63

丸美ヶ丘温泉ホテル**森を眺めながら入る、自家源泉の温泉**

2種の源泉が湧く温泉。ぬるい方のお湯に浸かってほーっと森を眺めます。(チームヤムヤム)

丸美ヶ丘温泉ホテル

住所:河東郡音更町宝来本通6-2
電話:0155-31-6161

○64

晩成温泉**海が見える温泉は、十勝でここだけ**

一度入ったら癖になるヨード泉。大広間でくつろげば湯治気分を味わえます。(チームヤムヤム)

晩成温泉

住所:広尾郡大樹町字晩成2
定休日:毎週火曜日(10月-3月)、なし(4月-9月)
電話:01558-7-8161

○65

ローマの泉**帯広でも珍しい、個室タイプの銭湯**

サウナ好き必見。オススメは1人貸切で「整える」に集中すること。(野澤一盛)

ローマの泉

住所:帯広市東9南12
定休日:毎月第2水曜日(1月・8月・12月を除く)
電話:0155-25-5202

○66

十勝川温泉第一ホテル 豊洲亭・豆陽亭**露天風呂から、十勝川と日高山脈を**

雄大な十勝川のほとりにある「十勝川温泉第一ホテル」。宿泊はもちろん、日帰りプランも充実。

十勝川温泉第一ホテル 豊洲亭・豆陽亭

住所:河東郡音更町十勝川温泉南12丁目 電話:0155-46-2231

「宇宙のまち」大樹町発。

日本の宇宙開発の

未来を担う

スタートアップ

@ インターステラテクノロジズ

世界一低価格で、 手軽なロケットをつくる

民間企業が開発・製造したロケットとして日本で初めて宇宙到達に成功した「インターステラテクノロジズ株式会社」は、大樹町に本社を置く、ロケット開発のベンチャー企業だ。2005年に結成された、宇宙機エンジニア、科学ジャーナリスト、作家らによる、民間の宇宙開発を目指す組織「なつのロケット団」が前身で、2013年から大樹町で本格的に事業化。ファウンダーに堀江貴文氏を迎え、「世界一低価格で手軽なロケットをつくる」ことをミッションとしている。「宇宙のなんだか壮大で遠いイメージを覆し、一般の人にも宇宙が身近であるということを伝えたい」という。そのために、よりリーズナブルにロケットや超小型人工衛星を宇宙空間に運ぶため邁進している。

「ロケット界のスーパーカブ」を目指して

「インターステラテクノロジズ(以下、IST)」が、開発したロケット「宇宙品質にシフト MOMO3号機」を宇宙空間に到達させたのは2019年5月のこと。ロケットや宇宙と聞くと、莫大なコストがかかり、一般の人には縁遠いイメージだが、ISTの工場は拍子抜けしてしまうほど、ごくごく普通の町工場だ。「ロケットって輸送業なんです。人工衛星や観測器などを宇宙に運ぶためのものなんです」と、代表取締役社長の稲川さん。人工衛星のデータは農業やインターネット、金融など幅広く、世界的にも需要がある。「人工衛星が小型化している。それなら宇宙にモノを運ぶロケットもコンパクトでよいはず。私達が目指すのは“ロケット界のスーパーカブ”なんです」。ISTはホームセンターやネットショッピングで購入できる材料や特許切れの技術を巧みに使い、国で開発しているロケットの約10分の1の低価格化を実現している。

宇宙をもっと「自分ごと」に

過去の打ち上げでは、ハンバーガーやコーヒーをロケットで宇宙に運ぶという取り組みも話題を集めた。また、資金調達でクラウドファンディングを採用していることも特徴で、過去の5機では総額9000万、約4000名の方からサポートを受けて来た。「寄せていただいたお金はリアルにロケットの機体になります。寄附者の方は“自分のロケット”だと感じてくれますね」。支援者をはじめみんなの力で宇宙を目指すのは、ISTが大切にしている価値観だ。そして「やはり打ち上げの瞬間の新鮮な感動はいつまでも変わりません」という稲川さん。2020年からは「MOMO」は量産化に入り、定期的に打ち上げを計画。打ち上げ時には見学場も設けられ、さらに多くの人の感動を呼ぶに違いない。現在はロケットエンジニアを募集中。ロケット事業に携わりたい人、宇宙に興味がある人には千載一遇のチャンスがここにある。



インターステラテクノロジズ株式会社
代表取締役社長・稲川貴大さん





風景も自然も絵になる、 アート・建築・絶景スポット

切り取り方によっては、どこもフォトジェニック。

ここでは必ず見ておいてほしい、十勝の土地が育てたアートスポットを紹介。



068
100

068

ジュエリーアイス

海外メディアでも話題。自然が生む宝石

豊頃町の大津海岸で、毎年冬にしか見られない自然現象が「ジュエリーアイス」。凍った十勝川が太平洋に流れ込み、波に揉まれ角が取れ、不規則なクリスタルのように形を変える。その透明度は世界でもここだけと言っても過言ではないほどに美しい。

ジュエリーアイス
住所：中川郡豊頃町大津
電話：015-578-7202(豊頃町観光協会)

069

タウシュベツ橋

水没と出現を繰り返す「幻の橋」

季節によって見え隠れするコンクリートアーチ橋梁は、夏の時期にダム湖に沈んでしまうまで、四季を通して人々を魅了する。

タウシュベツ橋
住所：河東郡上士幌町字ぬかびら源泉郷
電話：01564-7-7272(上士幌町観光協会)



069
100

071
100



071

中札内美術村

「六花亭」による森の中のアート空間

敷地内のレストランボロシリは、地元食材を使った一品料理を楽しむので私たちが社食のように通っています。(チームヤマム)

中札内美術村
住所：河西郡中札内村栄東5線 定休日：水曜日(開館期間4月下旬-10月下旬)
電話：0155-68-3003

070

十勝千年の森

創るのは庭ではなく、千年後も残る風景

雄大な敷地に可愛らしいガーデン。チーズ作りの体験ができたり、馬、ヤギ、羊などもいて、ゆったりと時を過ごせる。(坂口琴美)

十勝千年の森
住所：上川郡清水町羽帯南10線 定休日：4月下旬-10月中旬の営業日以外(営業時間は季節により変動あり) 電話：0156-63-3000



070
100

072
100



072

神田日勝記念美術館

神田日勝の生涯を知る、記念美術館

NHK連続テレビ小説第100作目となる「なつぞら」の天陽くんモデルとなった作家・神田日勝の独特な世界が広がる。

神田日勝記念美術館
住所：河東郡鹿追町東町3丁目2番地 定休日：月曜日、祝日の翌日
電話：0156-66-1555

大自然を肌で感じる、 アウトドア・アクティビティ

十勝の広大で伸びやかな大地は、自然豊かな日本の中でも唯一無二のアウトドアフィールド。遠くから眺めているだけではもったいない。思いきり飛び込んで、その匂い、音や風の心地を存分に味わってみよう。

073

十勝ナイトリバークルージング 十勝の夜に、 ナイトクルージング

帯広の繁華街から車で僅か7分。穏やかな川を安全なゴムボートで下る「十勝ナイトリバークルージング」は、ジャパンツーリズムアワードを受賞。暗闇で五感が研ぎ澄まされる中、満天の星空を見上げプロポーズをされた方もいるそうですよ。(高木公平)

十勝ナイトリバークルージング
(サムライプロデュース)
集合場所：帯広市東15条南4丁目1-73地先
エールセンター十勝(要予約)
電話：0155-66-4006(ご予約)

073
100

074

北海道サホロ 馬の旅

大地を闊歩する、ホースアクティビティ



北海道の中でも大自然が満喫できるワイルドなコース。馬の背に揺られながら旧狩勝線の跡、坂や川を渡り獣道を進みます。(高木公平)

北海道サホロ 馬の旅
(ウェスタンビレッジサホロ)
住所：上川郡新得町新内637
電話：0156-64-4111

075

十勝川ラフティング&カヌーツアー

自然の静と動を、どちらも体験する



雄大な十勝川の激流を下るラフティング、悠々と水面を巡るカヌーの両方を半日で楽しめる欲張りなツアー。大地のパワーをたっぷりと吸収できる。

十勝川ラフティング&カヌーツアー
(TACとかちアドベンチャークラブ)
住所：上川郡新得町屈足539-21
電話：0156-65-2727



076

犬ぞりツアー

10kmの雪景色を駆ける 爽快ツアー

十勝で「犬ぞりツアー」をオススメするのには理由があります。それは、広大な平野があり、日照時間も長く、青空で楽しめるチャンスが多いから。人間の楽しみたい欲も、人懐っこいワンコが走りたい欲も、両方満たせる相思相愛の体験が待っています。(野澤一盛)

犬ぞりツアー
(マッシングワークス)
住所：河東郡鹿追町瓜幕西31-25
定休日：不定休
電話：080-3232-8119 / 0156-67-2201



077

畑ガイドと行く農場ピクニック

日本で唯一の農場ガイドピクニック

十勝の契約農場で農業体験を行い、自分たちで獲った農作物や十勝らしい食材をその場で食べるアグリツーリズムを提供する「いただきますカンパニー」。知識豊富なスタッフがパネルなどを使ってわかりやすく、そして楽しく「食育」してくれる。

畑ガイドと行く農場ピクニック(いただきますカンパニー)
開催場所：十勝管内の農場(5月中旬-10月末まで開催)※ツアー会場は時期により異なる。
定休日：月曜日・不定休(11月-4月)、なし(5月-10月)
電話：0155-29-4821(事前予約制)



078

キャンピングカーレンタル

あなたの憧れ、叶える旅

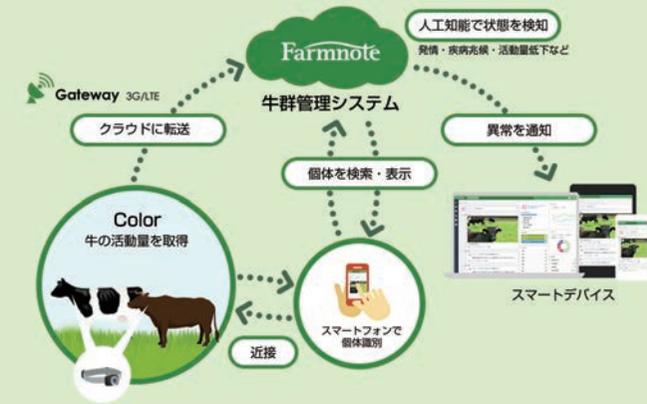
憧れのキャンピングカー旅行を気軽に楽しむレンタルサービスが「Vantrip」。ドライブしているだけで楽しい、十勝旅行のお供に最適です。小さな子どもが3人もいるのに起業をしたという社長が経営しているのもおすすめポイント。(野澤一盛)

キャンピングカーレンタル(Vantrip)
住所：河西郡更別村字更別南一線93-38(更別村配車拠点)
問い合わせ：VantripのHP、予約ページより

Farmnote

2019年日本ベンチャー大賞、 農林水産大臣賞を受賞

「牧場業務をIT化したい」という生産者からの要望をきっかけに生まれたというファームノート。これまでは、生産者自身が台帳に1頭1頭の牛のデータを記載しているものの、ぱっと特定の牛のデータを取り出せず所在もバラバラ。「スマホを使って手元で牛のデータを可視化して、100頭、200頭いる牛の中でどの個体に注力すべきか明確になれば、畜産生産の効率化を図れると思いました」と、ファームノートの下村瑛史さん。そこで開発されたのが、牛の飼育データから、牛の発情などの繁殖予定や牛群の移動履歴、血統などの個体情報を自動的に整理する牛群管理システム「Farmnote」、それと連携するかたちで、リアルタイムで個々の牛の活動情報を収集し蓄積する「Farmnote Color」だ。牧場や牛の状態が手のひらでわかるこの革新的なサービスが評価され、酪農・畜産関連企業では初となる、農林水産大臣賞を受賞。現在では全国でおよそ4千の牧場が利用し、日本の牛370万頭のうち約10%の牛の生体データが蓄積されている。



ファームノート全体図

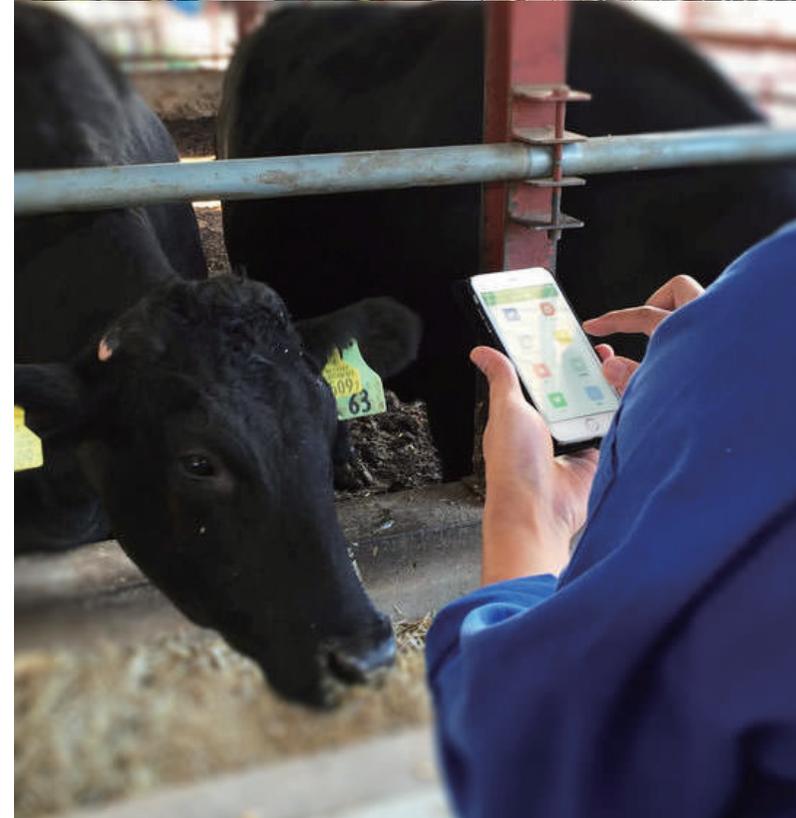
079
100

世界の酪農・畜産を支える、 革新的な 農業IoTサービス

@ ファームノート

新しい牧場経営のカタチを提案する

2013年に設立された農業IoTソリューションカンパニー「ファームノート」。生活にスマートフォンが浸透したように、酪農・畜産にもクラウドサービスなどの最先端技術を導入して生産向上と効率化を推進し、国内農業の仕組みを変えている。もともと、人と人を繋ぐ十勝のITシステム受託会社「スカイアーク」から生まれたこの会社。スカイアークで蓄積した技術を酪農畜産の分野に活かし、「知恵の集合知」を目指しながら獣医師やコンサルタントなどのスペシャリスト、自治体の農業団体とも連携。国内だけでなく地球上の食糧問題に取り組むべく、「Farmnote」「Farmnote Color」というサービスを中心に展開している。



十勝から全国へ、そして 世界へ飛び立つ「Farmnote」

「Farmnote」「Farmnote Color」の開発に欠かせなかったのは生産者の生の声だという。「ただ『アプリを使ってください』ということではなく、生産者さんにじっくり話を聞いて、その牧場が抱える課題を一緒に考えています」と話す下村さん。「ひたすら乳搾りをしながら生産者と話して、出荷の工程や、なぜ家畜に病気が出てしまうのか、その時にどう管理が必要なのかということ学びました」。そうしてできたアプリのユーザーからは「こういうかたちで牛を見たかった」「今まで知らなかった牛の傾向に気づいた」など、既存の酪農・畜産家たちが行ってきた管理体制を抜本から変えてきた。今は、サービスからすくいあげたデータをもとに、獣医師やコンサルタントなどの有識者、地域の畜産団体なども巻き込んで、酪農・畜産の底上げをも考えている。そんな革新的なサービスが、十勝から全国へ、そして世界へ飛び立っていく。

ローカルに愛される、クラフトビール・ワイン・おみやげ

ローカルに愛される、 クラフトビール・ワイン・おみやげ

十勝の綺麗な空気や水が、様々なドリンクを生み出している。近年全国的にも動きが活発なクラフトビールから、王道のワイン、ブランデーまで。こだわり見え隠れする、作り手の遊び心が楽しい一杯をぜひ十勝で。

080

ユキノアワビール

日高山脈に泡の雪が降り注ぐグラス

架空の醸造所(ユキノアワビール)のオリジナルグラス。注いだ泡を雪山に見立てて、小さな雪景色を楽しんで。(チームヤマヤマ)

082

ミツマチクラフト

3つの町の面白いオジサンで作りました

黒ビールのようなコクと、エゾヤマサクラの甘い香りがするビール。作り手のオジサン達から想像できないような味が…。(野澤一盛)

080
100

081
100

082
100

084
100

085
100

086
100

087
100

080

ユキノアワビール

販売場所例:帯広市西13条南8丁目1番地 帯広競馬場内(とかちむら Localista)

081

SOBACO

提供場所例:帯広市西2条南12丁目1(北海道四季彩館帯広店)

082

ミツマチクラフト

提供場所例:中川郡本別町北3丁目4(おやきやTOTTE)

083

十勝ブランデー原酒

住所:中川郡池田町清見83番地 電話:015-572-2467

084

旅のはじまりのビール

提供場所例:帯広市西2条南10丁目20-3(HOTEL NUPKA)

085

帯広ビール

提供場所例:帯広市西16条南6丁目13-20(レストラン ランチョエルパソ)

086・087
町民用ロゼワイン

十勝ワイン ブルーム 山幸
住所:中川郡池田町清見83番地 電話:015-572-2467

088

十勝地サイダー

(十勝地サイダー研究会)
住所:帯広市東2条南5丁目1(事務局) 電話:0155-22-3611(事務局)

084

旅のはじまりのビール

芳醇なビルスナーが決め手の旅ビール

十勝の食材とおいしく合うクラフトビール。十勝産大麦麦芽を100%使用し、十勝平野の地図ラベルはチームヤマヤマ作。(坂口琴美)

086

町民用ロゼワイン

ローカルは、ロゼロックで飲む?

後志地区のブドウから造られる辛口ロゼは、軽く爽やかな飲み心地に続く優しい香り、乾杯の一杯に最適。ふるさと納税の対象としても。

088

十勝地サイダー

街のカラーを凝縮した地サイダー

コーンやアスパラなど地域の特産品を使ったサイダーが9種類。足寄オンネトブルーは、町の木アカエゾマツの香りが特徴。(真鍋京)

085

帯広ビール

十勝・帯広の個性が詰まった地ビール

アロマ際立つ「麦日和(むぎびより)」やほろ苦さが引き立つ「玄人(くろうと)」などの個性豊かなビールを展開。

087

十勝ワイン ブルーム 山幸

渋みと酸味のバランスが絶妙な一杯

寒さに耐えられるよう開発されたブドウ種「山幸」から造られるのは、スパイシーで深みある渋味が特徴で、細やかな泡立ちも心地良い。

089 100



ドット道東のメンバー、(左から) 神宮司亜沙美さん、野澤一盛さん、中西拓郎さん、須藤か志こさん、名塚ちひろさん

道東エリアの点を

繋げる、

新たな

クリエイティブの

かたち

@ ドット道東

2019年5月発足。 道東エリアを盛り上げる クリエイティブコミュニティ

デザイナーやフォトグラファー、ディレクターなど、多彩な職能のフリーランサーが多く存在する北海道の道東エリアだが、物理的な距離などの問題で横の繋がりを結びづらく、個人での活動に終始することがしばしば。そんな道東各地に散らばった個々のクリエイターを繋げ、包括的なクリエイティブをサポートするために生まれたのが一般社団法人「ドット道東」だ。実際に道東エリアを中心に活動する5人のクリエイターたちによって2019年5月に設立されたこの団体。これまでに、全国で活躍するローカルプレイヤーを道東に招請した「道東誘致大作戦」や、自分たちの経済圏をテーマに行われた「脳天直撃学校祭」といったイベントに多くの人を集め、道東を紹介するガイドブック出版のためのクラウドファンディングは開始6日目で目標金額の100万円を達成。道東のクリエイティブシーンの新たな潮目として注目を集める。



「ドット道東」結成のきっかけにもなった「道東誘致大作戦」でのひとコマ



2018年8月、十勝さらべつ熱中小学校で開催された「脳天直撃学校祭」

.doto

doto unofficial guide book



道東のクリエイティブは、 道東で請け負う

「クリエイターがたくさんいるのに、繋がりががないためにチームを作るのが難しく、それぞれの能力を活かしきれていなくて。クライアントもどこになにを頼んでいいかわからないという状況でした」と、道東の実情を語るのは、設立メンバーの神宮司亜沙美さん。ドット道東ではそんな状況を脱し、都心に流れがちな企画制作をはじめとしたクリエイティブ案件や広域連携のPR業務を、しっかりと地元で請け負っていく状態を作りたいという。同じく設立メンバーの野澤一盛さんも「道東の仕事であれば、一番レベルが高く、スピード感もあって、解決できるチームを組めるようにしていけたら」と続ける。道東でなにかやりたいと思った時の大きな受け皿として、クリエイターにもクライアントにもオープンな姿勢を貫いている。

点がつながる。
道東の、あたらしい輪郭になる。



「.doto」は、クラウドファンディングで335万円を達成！

クライアントワークはもちろん、ドット道東が継続的に作っていきたくて話すが、道東の魅力を紹介するアンオフィシャルガイドブック「.doto」だ。「地域ごとの境界線をまったく無視して、自分たちが本当にオススメしたい人や暮らし、スポットを載せたガイドブックです」と神宮司さん。上述のクラウドファンディングでは目標金額の3倍以上の制作資金と約400名の支援者が集め、1100冊の発送が決まった。「ドット道東は、そこにいる人たちでわいわいやってもらうための、いわば“箱”なんです。ただ、そこで巻き起こっているムーブメントや繋がった点を見る化するために、改版しながら定期的に出せていけたりすると面白いなと思っています」と野澤さんは展望を話す。市や町といった枠組みを超えて、北海道のエリアを「面」として盛り上げるドット道東。新たな北海道のムーブメントや波が、今後この道東のシーンから押し寄せるかもしれない。

ここは外せない、王道観光施設

ここは外せない、王道観光施設

日本中に広がった屋台村ブームの先駆けから、世界唯一のばんえい競馬、そして六花亭が運営するアートスポットまで、ここを寄らずして十勝からは帰れないマストスポット。十勝の魅力の深掘りも、新たな側面の発見も、まずはここからどうぞ。



090

北の屋台

北海道屋台村ブームの先駆け

「帯広を元気にしたい」という想いから生まれた「北の屋台」は、総勢20店舗が肩を並べる屋台村。どのお店も特徴があり、ほぼ地元の食材が食べられる。人と人との距離感が近く、ローカルの情報が飛び交うのも屋台の特徴。数軒ははしごしたい。(坂口琴美)

北の屋台

住所: 帯広市西1条南10丁目7 定休日: 店舗により異なる
電話: 0155-23-8194(北の企業広場協同組合)



091

NAITAI TERRACE

視界全面に広がる壮大な風景を捕まえに

2019年春にオープンした上士幌町の「ナイタイテラス」は、日本一広い公共牧場・ナイタイ高原牧場の雄大な景色を一望できるスポット。店舗では、様々なテイクアウトメニューを販売していて、景色を楽しんだ後のドライブのお供にも嬉しい。

NAITAI TERRACE

住所: 河東郡上士幌町字上音更128-5
定休日: 11月-4月下旬 ※期間内、悪天候の場合休業 電話: 090-3398-5049



092

道の駅ビア21しほろ

土幌フライドポテトは、食べなきゃ損!

老若男女が集う道の駅「道の駅ビア21しほろ」。中にはショップ、カフェ、レストランと休憩スペースが広がる。その中でも、土幌のじゃがいもを使った極上のカリッとほくほくフライドポテトは看板メニュー。つつい長居したくなる。(堀田悠希)

道の駅ビア21しほろ

住所: 河東郡土幌町字土幌西2線134
定休日: 年末年始 電話: 01564-5-5111

093

ばんえい十勝(帯広競馬場)

世界唯一!ばん馬の大迫力レース



帯広市街地からも近く、世界唯一のばんえい競馬は必見。その敷地内にある道の駅のような存在の「とかちむら産直市場」では地元の農家さんも野菜を持ち寄り、ローカルたちもショッピング。ばん馬にもふれあえる「ふれあい動物園」にもぜひ立ち寄って。(坂口琴美)

ばんえい十勝(帯広競馬場)

住所: 帯広市西13条南9丁目
定休日: 火曜日-金曜日 電話: 0155-34-0825

095

道の駅なかさつない

地元民もピクニックに使う人気の道の駅



小肉の串揚げは、十勝に来たら外せない一品。小川の流れる芝生広場では、買ったものを並べてピクニックも。(チームヤマヤム)

道の駅なかさつない

住所: 河西郡中札内村大通南7-14
定休日: 店舗により異なる
電話: 0155-67-2811

097

とかちむら産直市場

帯広競馬場内の、旬が揃うマーケット

ばんえい競馬場に隣接する「とかちむら産直市場」は、十勝の野菜、畜産品、お酒などの食が集まるナンバーワンお土産スポット。

とかちむら産直市場

住所: 帯広市西13条南8丁目1番地 帯広競馬場内 定休日: 年中無休 (年末年始は異なる場合あり) 電話: 0155-66-6830

098

めむろファーマーズマーケット愛菜屋

生産者の顔が見える、朝採りマーケット

とうもろこしの旬の季節(7月末~8月末)には必ず寄りたいホットスポット! 芽室のおいしさがぎゅっと詰まっています。(坂口琴美)

めむろファーマーズマーケット 愛菜屋

住所: 河西郡芽室町東めむろ3条南1-1 定休日: 月曜日・木曜日 ※臨時営業あり ※11月末-4月末は冬季休業 電話: 0155-62-5315

094

六花の森

「六花亭」の高い美意識に触れる



六花亭のガーデンとアートの庭「六花の森」。クロアチアから移築された建築物ひとつひとつにテーマの違う空間が広がる。中でも壁、天井まるごと六花亭の包装紙デザインに囲まれるお部屋は人気で、十勝の大自然に咲く花々がかわいらしい。(坂口琴美)

六花の森

住所: 河西郡中札内村常盤西3線 249-6
定休日: 4月20日-11月末以外の季節 電話: 0155-63-1000

096

真鍋庭園

世界から集めた植物が描く、美しき風景



日本庭園、西洋庭園、風景式庭園とテーマの異なるガーデンを巡りながら、所々に佇む建築物や野生の動物を横目に散策を。

真鍋庭園

住所: 帯広市福田町東2線6
定休日: 12月から4月下旬
電話番号: 0155-48-2120

099

紫竹ガーデン

四季と共に景色が変わる広大なガーデン

広大な敷地内に、2,500種以上の花々からなる「紫竹ガーデン」。素敵なガーデンを眺めながらいただく朝食は格別。(堀田悠希)

紫竹ガーデン

住所: 帯広市美栄町西4線107
定休日: 4月20日-11月末以外の季節 電話: 0155-60-2377

100

足寄動物化石博物館

足寄に暮らした水棲生物が眠る博物館

ルビーや蛍石などを削り出したり、恐竜を自分好みの色に塗ったりと、雨の日も楽しめるワークショップが充実した施設。(高木公平)

足寄動物化石博物館

住所: 足寄郡足寄町南1丁目29-25 定休日: 火曜日(国民の祝日の場合はその翌日)、12月30日~1月6日 電話: 0156-25-9100

十勝マップ



北海道外からのアクセス

羽田空港→帯広空港 約1時間35分 ※1日7往復
 名古屋空港→帯広空港 約1時間35分
 ※2019年度は、8月1ヵ月間の週4便(日、月、水、金)運航その他、
 国内18路線、羽田空港経由で乗継割引あり

- 定期運航
羽田空港
- - - 季節運航
中部国際空港 セントレア(名古屋)

乗継割引路線

富山、小松、名古屋(中部)、大阪(伊丹)、大阪(関西)、南紀白浜、出雲、
 米子、岡山、徳島、高松、松山、福岡、熊本、大分、宮崎、鹿児島、石垣
 ※詳しくは各航空会社のホームページ等でご確認ください。

北海道内の主要都市からのアクセス

公共交通機関 (JR)

JR札幌 JR帯広 約2時間30分
 JR新千歳空港→
 JR帯広 約2時間
 JR釧路→JR帯広 約1時間30分
 JR旭川→JR帯広 約3時間15分
 JR函館→JR帯広 約5時間30分

車

札幌→帯広 約3時間
 新千歳空港→
 帯広 約2時間30分
 釧路→帯広 約2時間5分
 網走→帯広 約3時間
 旭川→帯広 約3時間30分

キュレーターズ

今の十勝を知る人は、だれ!? 「十勝の大百科2020」では、
 十勝で活躍する方々をキュレーター(案内人)として、ローカルおすすめの情報をお届けします。



夢想農園 / (株)atLOCAL 代表
堀田 悠希

「道の駅ピア21しほろ」を運営。
 士幌町の良さ・価値が見える商品
 開発や何度も足を運びたいくなるよ
 うなイベントを企画する。
 ☑ pia21shihoro.jp



キャンピングカーレンタルVantrip 代表
高木 公平

Vantripでの活動を始め、十勝の
 ラジオ放送局FM-JAGAにて
 パーソナリティーを務め、北海道のア
 ウトアシーンをPRする。
 📌 Vantrip.Hokkaido



イラストデザイナー
チームヤムヤム

旅をしながら十勝に暮らすイラスト
 デザインチーム。日々の楽しさを
 デザインする暦や地図などを製作。
 📌 teamyumyum



ドット道東 理事
野澤 一盛

京都府出身、2016年に十勝に
 移住。農業関連の仕事をする傍ら、
 副業で十勝の情報発信などに関わ
 る仕事も行う。
 ☑ @Shige_Noza_



宇宙の森フェス
眞鍋 京

「自分たちのまちは自分たちで楽し
 く」という思いで大樹町の宇宙と
 大自然をテーマにした野外フェス
 の開催を一念発起。
 ☑ uchunomori-fes.com



HOTEL NUPKA 総支配人
坂口 琴美

十勝シティデザイン株式会社代表取
 締役。HOTEL NUPKAから十勝を
 世界に発信。暮らすような旅を提案
 している。
 📌 hotel.cafe.nupka



十勝のカルチャースポットを、アジアのシティガイド・HereNow
 でも展開中! 以下のQRコードより、コンテンツをCHECK!!



HereNow(ヒアナウ)って、なに?

HereNowは、株式会社CINRAが運営するアジアを中心とした
 新たなシティガイド。その街のクリエイターやエディターがメインに、
 今その都市で最もホットなスポットを、多言語で紹介します。
 Twitterで、アジアのトレンドを発信中! 📌 @herenowjp

発行:フードバレーとかち首都圏プロモーション実行委員会(事務局/帯広市観光課)
 プロデュース・アートディレクション:株式会社スマイルズ(野崎互・中神美佳・大森智哉・田瀬麻美)/編集・制作:株式会社CINRA(丸田武史)/
 デザイン:平田進一/イラスト:大森智哉(スマイルズ)/フォトグラファー:我妻直樹、西野花子、三島賢志(スマイルズ)/ライター:飯嶋藍子

